

1. 基本情報

包括名	
担当圏域	
運営法人名称	

2. 地域包括支援センター事業計画の方針（市方針をもとに、圏域の特色や課題分析を踏まえて）

3. 事業別の具体的な取組み事項

I 地域のニーズに応じて重点的に行うべき業務（総合相談支援業務）

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 総合相談業務			15,000件
② 実態把握			-
③ 家族介護者への相談体制の充実・情報提供			-

II 介護事業者、医療機関、民生委員・児童委員、ボランティア等の関係者とのネットワーク構築

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 地域支え合い推進員や民生委員・児童委員等地域住民を支援するためのネットワークの構築			ふくし座談会実施回数：16回
② 複数の課題を抱えている世帯に対する関係機関との連携協力による支援			-

III 介護予防に係るケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 公的サービスやインフォーマルサービスを活用した自立支援を目標とするケアマネジメントの実施			-

令和5年度 小牧市地域包括支援センター事業計画書(案)

② ケアマネジメントを委託する場合におけるセンターの適宜適切な関与			-
-----------------------------------	--	--	---

IV 介護支援専門員に対する支援・指導（包括的・継続的ケアマネジメント支援事業）

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 日常的個別指導・相談			1,600件 (相談)
② 支援困難事例への指導・助言			-
③ 介護支援専門員の資質向上を図るための支援及び課題の把握			-

V 地域ケア会議

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 介護支援専門員の自立支援に資するケアマネジメントの実践力向上を踏まえた定期的な個別地域ケア会議の開催計画の策定と実施			40回 (個別会議)
② 個別地域ケア会議から見えてきた地域課題の抽出			-
③ 共有された地域課題の解決に向けた資源開発等の取り組みおよび提言			-

VI 権利擁護事業

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 尾張北部圏域権利擁護支援センターや弁護士等との連携による成年後見制度の活用促進			尾張北部圏域権利擁護支援センターへの高齢者の権利擁護に関する相談人数： 120人
② 高齢者虐待や重層的な課題がある困難事例への対応			-
③ 消費者センターを始めとした関係機関との連携による消費者被害への対応			-
④ 虐待防止や消費者被害防止に関する普及啓発			-

令和5年度 小牧市地域包括支援センター事業計画書(案)

VII 介護予防推進事業

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 介護予防事業が必要な人の把握			フレイルチェックをしたサロン数：80箇所
② 効果的で利用しやすい介護予防事業の実施及び普及啓発			週1回以上こまき山体操を実施している団体数：8団体
③ 「こまき山体操」等を活用した、住民の主体的な介護予防活動の場の支援			週1回以上こまき山体操を実施している団体数：8団体

VIII 認知症総合支援事業

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 認知症に関する知識の普及啓発			・サポーター数：500人 ・まなびあい講座（ステップアップ）修了者：20人
② 認知症初期集中支援チームを始めとした関係機関との情報共有及び連携			認知症初期集中支援チーム支援者数：16人
③ 認知症予防活動の推進			・担い手養成：5人 ・認知症予防ゲーム新規実施箇所数：2ヶ所
④ 認知症の人の介護者への支援（認知症カフェの開催や運営支援含む）			認知症カフェ新規設置数： 住民：1 事業所：1
⑤ 認知症高齢者等の見守り支援			見守りネットワーク新規協力員：10人

IX 在宅医療・介護連携推進事業

実施項目	内容（何を、どのように）	目標値 (実施時期・回数等)	参考目標値 (市全域)
① 在宅医療・介護関係機関とのネットワークの構築			多職種カンファレンス開催数：5回
② 在宅医療・介護の普及・啓発の推進			在宅医療普及啓発：8回

X 地域包括支援センター独自の重点取り組み事項【自由記載】

--